

一般社団法人日本接着学会 構造接着・精密接着研究会

本学会が扱うテーマ

地球環境保護、省エネルギー化、IT社会の高度化、医療の高度化、社会インフラの老朽化、高齢化等を背景として、機器や部品の軽薄短小化や高性能化、生産性向上、コストダウンの要求はますます大きくなっています。そのニーズに対応する重要な要素技術として接着剤による接合があり、そのニーズは増加の一方にあります。特に航空・宇宙分野や自動車、車両などの移動体の軽量化や電子・光学・精密機器等の高性能化は年々進歩しており、接着剤、表面改質、評価・解析・品質管理、接着関連機器などの接着のシーズ開発も大きく進んでいます。しかし、接着接合は、設計基準が不明確、非破壊で強度検査ができない、耐久性や寿命が不明確など、他の接合方法とは汎用性の点で大きな乖離が有ることや、接着接合の採用を考えた企業に接着の技術に精通した技術者が少ないために、接着接合を容易に採用できる状況にないことも事実です。

このような背景の中で、接着技術に関するシーズとニーズの強力なマッチングと技術者のレベルアップを図り、高性能、高信頼性・高品質のものづくりに資するために、本研究会は活動を行っています。
法人会員数も大幅に増加し、ますます皆様のお役に立つ活動を目指しております。

本研究会の目的

構造的・機能的な接着接合部の適切な設計と応用に関する調査研究、技術者教育、情報交流を行い、シーズとニーズのマッチングを図り、産業界や社会における高度化するニーズへの対応および持続可能な社会の構築に貢献することを目的としております。

活動内容

1. 研究講演会の開催(原則年4回)
2. 見学会の開催(原則年2回)
3. シンポジウムの開催(年1回)
4. 教育・啓蒙事業としての講座開催
5. ワーキンググループ活動の実施
6. 研究会会員のニーズ抽出
(上記1～5の開催時)
7. 研究会会員間の情報交換
(上記1～5の開催時)
8. 報告書の発行
9. その他、本会の目的を達するために必要な事業

対象とする技術・研究分野

- (1) 接合部の設計法(機能設計、構造設計、材料設計、プロセス設計、品質設計)
- (2) 接合部の耐久性・寿命(環境耐久性、力学耐久性、複合耐久性)
- (3) 接合部の信頼性、品質管理
- (4) 接合部の評価・解析(強度評価、機能評価、CAE解析、表面分析・解析、表面・界面物性、非破壊検査)
- (5) 接合工法(表面処理・表面改質、硬化、複合接着、接着関連機器・設備)
- (6) 接着剤(構造用接着剤、機能性接着剤、粘着剤、シーリング材)
- (7) 被着材料(母材特性、表面物性)
- (8) 接着の応用(構造接着、機能性接着、異種材接着、シーリング)
- (9) 環境、リサイクル(軽量化、解体性、リペアラブル、VOC対策)
- (10) その他(時代によって変化する新たな会員ニーズに対応する技術・研究)

お問い合わせ先

一般社団法人日本接着学会
構造接着・精密接着研究会 事務局

〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央1-28-22-201
TEL. 045-479-8855
FAX. 045-910-1831
E-mail : jimustruct-adhesion.sakura.ne.jp